特　集

施政方針と予算

令和３年第１回市議会定例会の初日（２月19日）、櫻田市長は施政方針演説を行い、新たな年度に向けた決意とともに、市が今後１年間目指していく方向を示しました。今号では、この「施政方針」と、市議会定例会で議決された各会計予算や主な事業などを紹介します。全文については、市ホームページをご覧ください。

令和 3 年度

施政方針

「市民生活を第一に」

岩木山や弘前城といったまちのシンボル、古いものと新しいものが調和した弘前の街並み、先人が築き上げてきた歴史や伝統、文化に至るまで、全てが弘前固有の貴重な財産であり、「あずましい ふるさと」の根底を成しています。

この「あずましい ふるさと」で、のびのびと学び、元気に遊び、健やかに育つ子どもたち、さらには、その先の子どもたちも心豊かに暮らせるように未来へつないでいく必要があります。屋外のスポーツ活動に励む子どもたちは、この時期、限られた場所で基本練習を繰り返し、春の雪解けに向けて、ひた向きに心身の向上に努めています。

長期にわたり新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、その対策のみならず、市政運営全般においても、同様の心構えで基本に忠実に、やるべきことを着実に積み重ねていくことが非常に重要であります。中でも、新型コロナウイルス感染症につきましては、マスクの着用や手洗いなど、それぞれの立場でできる感染防止対策を広く呼びかけ、医療従事者をはじめ、市民や事業者の皆様など、本当に多くの方々のご協力を得ながら、感染防止対策と経済対策の両面に全力で取り組んでまいりました。

今後におきましても、市民の命と健康を守り抜き、そして同時に、経済的な困窮から営みや日常生活の歩みを止めてしまう人を出さないようにする、それらの対策に最大限注力し、この苦難に立ち向かう決意であります。

平成30年４月に市長に就任して以来、今年で４年目を迎え、令和３年度は、区切りの年度となります。ぶれることなく政治理念を貫き、「市民生活を第一に」市政運営に臨む覚悟であり、市長任期の集大成として、市民のために全身全霊で挑み、愛する弘前の今、そして、未来の礎を築いてまいります。そのためには、市民、議会、行政などの各主体が、このまちの発展という１つの目標に向けて、議論を交わし、創意工夫を交えながら企画・立案をする。そして、その実践に当たっては、個々の役割を全うしながらも、ときには皆がスクラムを組み、一歩一歩、前に進んでいく。

まちの発展に向けた前進は、一人では成しえないものであり、互いに補完しながら、みんなで取り組んでいくことで成しえるものであります。市民の幸せ、そして、弘前市の発展に向け、しっかりと地に足をつけながら、一つひとつ着実に市政運営に取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げまして、令和３年度の施政方針といたします。

※「令和３年度施政方針及び予算大綱」を要約・抜粋しました。

令和 3 年度

予　算

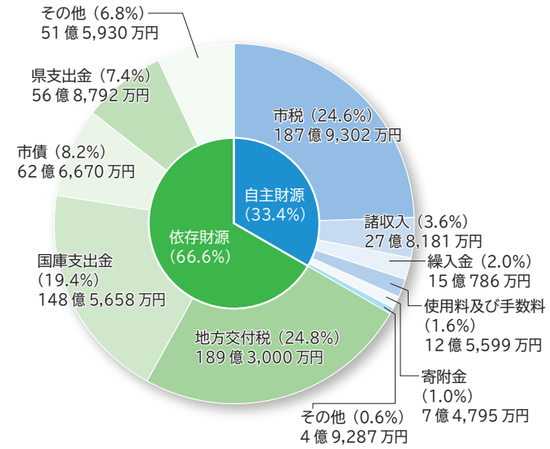
令和３年第１回市議会定例会（３月18日閉会）で、令和３年度の予算が議決されました。ここからは各会計の予算について紹介します。

■問い合わせ先　財政課　（☎35-1110）

一般会計

一般会計予算総額　764億8,000万円
前年度予算比1.3%（10億円）減

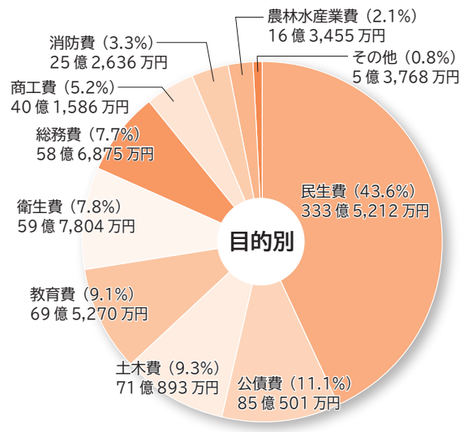
一般会計 歳入 764億8,000万円



用語解説　歳入

- **■歳入**…税金や地方交付税など市に入るお金
- **■市税**…市民税や固定資産税など市民の皆さんからの税金
- **■諸収入**…給食費など、収入のどの区分にも属さないお金
- **■繰入金**…基金から一般会計に組み入れるお金
- **■使用料及び手数料**…市の施設などの使用料や住民票発行などに係る手数料
- **■寄附金**…ふるさと納税などの市に対して寄附されるお金
- **■地方交付税**…市の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- **■国庫支出金**…特定の事業の経費に充てるため、国から支出されるお金
- **■市債**…財務省や金融機関などからの借入金
- **■県支出金**…特定の事業の経費に充てるため、県から支出されるお金
- **■その他**…自主財源では繰越金や財産収入、依存財源では地方消費税交付金など

一般会計 歳出 764億8,000万円



用語解説　歳出

- **■歳出**…各種経費など市から出ていくお金
- **■民生費**…子どもやお年寄り、障がい者への福祉などに要する経費
- **■公債費**…借入金の返済に要する経費
- **■土木費**…道路や河川、まちづくりに要する経費
- **■教育費**…小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費
- **■衛生費**…健康診断や予防接種、ごみの収集処理などに要する経費
- **■総務費**…庁舎の管理、戸籍、徴税、選挙など市役所を運営するための全般的な経費
- **■商工費**…商業や工業、観光の振興、公園の維持などに要する経費
- **■消防費**…消防や救急、防災などに要する経費
- **■農林水産業費**…農産物の生産性向上や農村の整備などに要する経費
- **■その他**…議会費、労働費、災害復旧費など

特別会計

特別会計とは、特定の収入を財源として特定の事業を行うため、一般会計と分けて経理する会計です。弘前市では、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の３つの特別会計があります。

国民健康保険	予算額　190億9,078万円 前年度予算比…… 0.1%（1,953万円）増
後期高齢者医療	予算額　20億9,067万円 前年度予算比…… 3.4%（7,386万円）減
介護保険	予算額　195億7,897万円 前年度予算比…… 2.5%（4億8,361万円）増